



法面現場仕様

法面作業用昇降階段

タラップ1枚動かすだけで
20°~65°角度調整OK

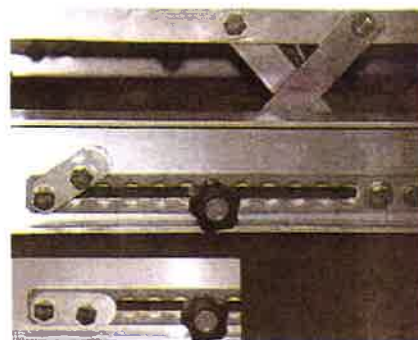
手摺、アルミ製一体型
差し込むだけで即完成

アルミ製、従来型に比べて
重量50%、効率10倍



アルミ合金製傾斜自在階段

ラク²タラップ



- 角度調整によりレールに沿ってつまみが動きます。
- ステップが水平になった地点でつまみをレールのガイドに押し込み、しめ込みます。

仕様

型式	全長⓪	ステップ	本体重量	手摺両面	総重量
LT14	1400mm	4段	14kg	5kg	19kg
LT24	2450mm	7段	21kg	7kg	28kg
LT38	3850mm	11段	35kg	12kg	47kg



法面仕様

アルミ合金製傾斜自在階段

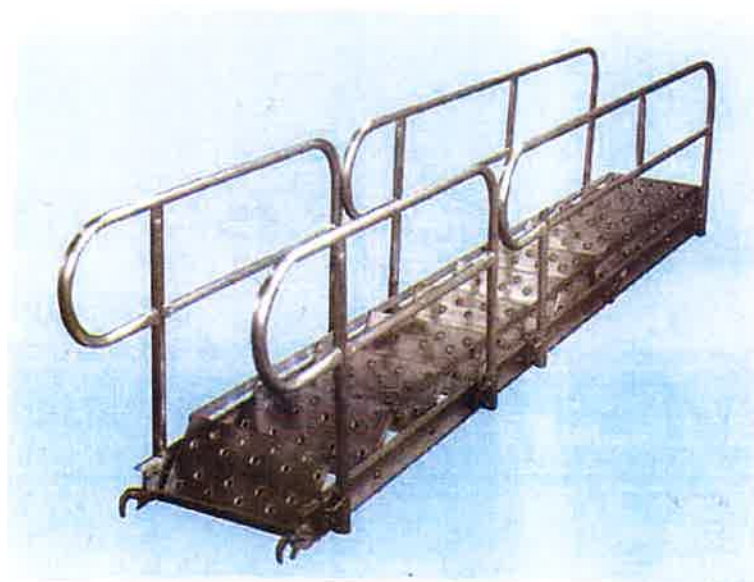
ラク²タラップ

法面作業用昇降階段

タラップ1枚動かすだけで
20°~65°角度調整OK

手摺、アルミ製一体型
差し込むだけで即完成

アルミ製、従来型に比べて
重量50%、効率10倍



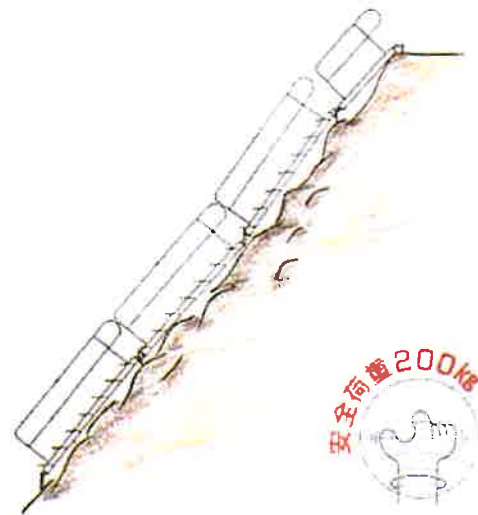
ラク2タラップ 設置手順 のり面編

法面作業用昇降階段

タラップ1枚動かすだけで
20°~65°角度調整OK

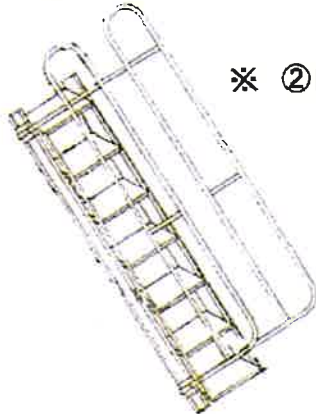
手摺、アルミ製一体型
差し込むだけで即完成

アルミ製、従来型に比べて
重量50%、効率10倍



主な設置部材、及び用意するもの

①ラク2タラップ



※ ②自在クランプ



※ ③単管パイプ(1m程)



※ ④杭(くい丸)

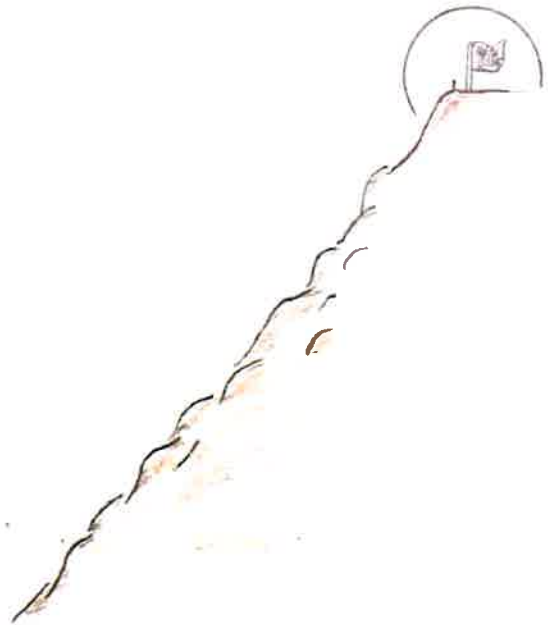


※ ⑤両口ハンマー



※ 現場にて用意するもの

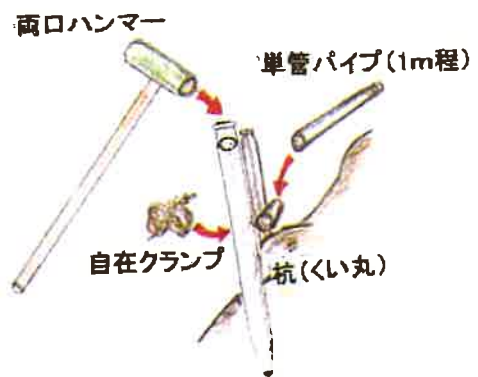
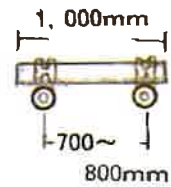
A 設置位置を決める



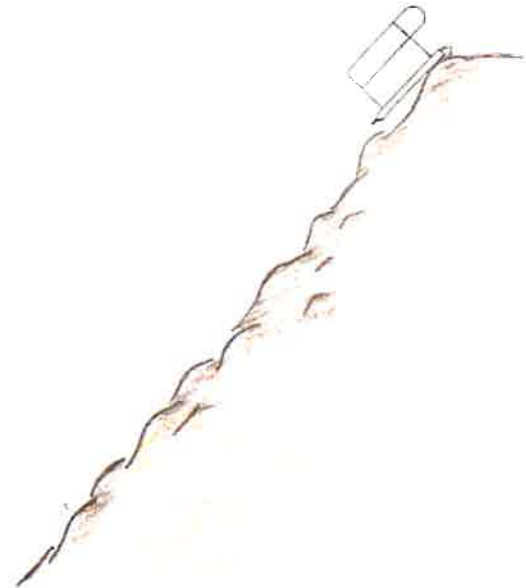
B 受けシロの設置

- ① 二本の杭を水平に約700~800mm程度間隔を取り、「ぐらつき」の出ない位置まで打ち込む
- ② 各杭に自在クランプを取り付け、水平を計りながら受けシロ用の単管パイプ(約1,000mm)を杭に取り付ける。

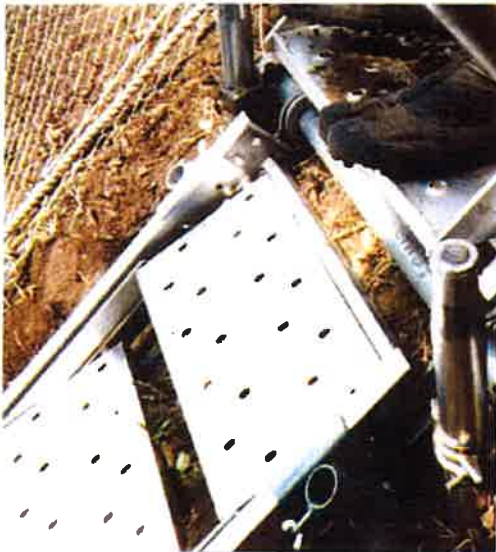
頭上から見た受けシロ



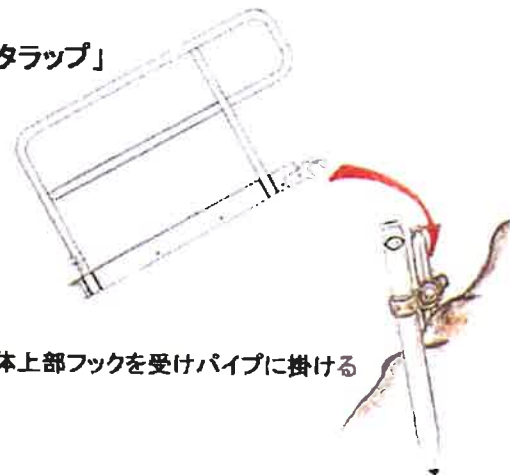
C 本体の装着



③ 本体上部フックを受け単管パイプに装着



「ラク2タラップ」

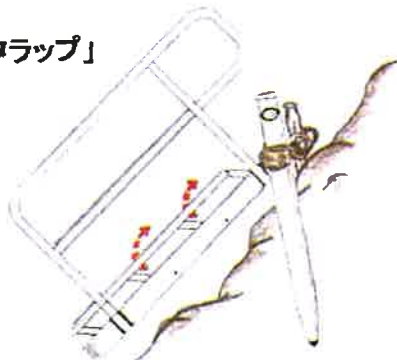


本体上部フックを受けパイプに掛ける

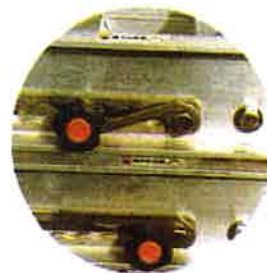
④ 装着を確認後、ステッパー一枚を掴み、傾斜角度に対応する位置までスライドさせる

⑤ 傾斜角度に対応できる位置が定まれば、緩んでいるダイヤル(つまみ)を締め角度固定させる

「ラク2タラップ」

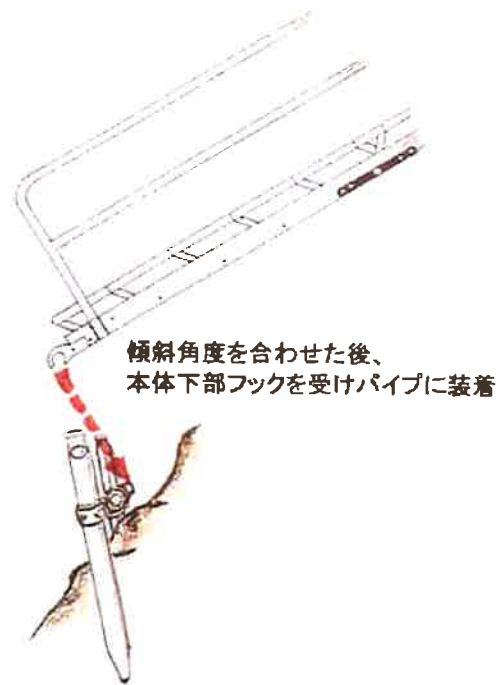


上部フック装着後、本体ステップを持ち上げ、傾斜角度を合わせる



- 角度調整によりレールに沿ってつまみが動きます。
- ステップが水平になった時点でつまみをレールのガイドに押し込み、しめ込みます。

- ⑥ タラップ本体下部の「受けシロ」設置後、
角度が定まったタラップ本体の下部フックを、
下部の受けパイプに装着させる。



傾斜角度を合わせた後、
本体下部フックを受けパイプに装着

※ ステップの傾斜角度を合わせる前に、
上部フック、下部フックを、先に「受けパイプ」
に固定させると、タラップ本体が「ねじれる」
恐れがあり、ステップの水平斜度が合わなく
ことがあります

D 繰り返し作業

